

## さあ、待望の夏休みです。

## まずは、夏休みの計画表を作りましょう

さあ、いよいよ夏休みが始まります。夏を制するものは受験を制す、といわれているように、夏休みでがんばれた子とがんばれなかった子の間で、9月以降に生じる大きな差は、毎年感じています。長い夏休み、一口にがんばれと言っても、何をどうががんばったかわからない子が多いはず。そんなときは、まず、夏休みの勉強計画を作ってみてはいかがですか？まずは、学校の宿題を終わらせるよう、そして、9月に行われる、期末テスト(市内小中高生)、宿題・実力テスト(高校生、私立中学生)に向けた、試験対策勉強の計画を立ててみましょう。もちろん、夏休みの計画作りはIEでもお手伝いしますので、担当講



師・室長までお気軽にお聞きください。また、IEでは、夏休みの宿題もお手伝いしています。IEに来るときは必ず夏休みの宿題を持ってきてください。まずは、みんながちゃんと宿題をやっているか、担当の先生が確認します。やっていないときは、授業後に残ってやってもらっても構いませんよ。自由研究や読書感想文の相談も受け付けています！

今年の夏は、節電・エコが話題になっていますね。自由研究のテーマとして、新しい発電方法や、節電の方法などを調べたり、研究してはいかがでしょう？または、地震やゲリラ豪雨、土砂災害などについて調べてみるのも良いかも？

## 読書感想文の書き方【永遠の0(ゼロ)】を例に

みなさん、もうすぐ夏休みですね。夏休みの悩みの一つに作文や読書感想文があるのではないのでしょうか？そんなみなさんに、IE桑名通信から、簡単に書いてもらう、読書感想文の書き方をプレゼント！

### 【要点】

読書をして「主人公の行動を自分の体験と重ね、そこから学んだ事や感じた事をこれからの自分に生かそうとする気持ち」を書く。

1. 何に感動したかを書く
2. その感動を自分の生活に結び付けて書く
3. 今までの自分の考え方がどう変わったかを書く

※感動した場面を抜き書きすると分かりやすいのですが、抜き書きし過ぎると「あらすじだけの感想文」になってしまうので注意が必要です。

### 禁句

「すごかった」  
「おもしろかった」  
これらの言葉を使ってしまうと、そこで感想文は終わってしまいます。故に続きが書けなくなってしまうのです。この禁句を使わずに「おもしろかった」「すごかった」事を文章にしてみました。

### 【付箋を貼る】

気になった部分に付箋を貼っておきましょう。ただ貼るだけでなく、付箋に具体的に書き込んでおくと書く時にその場所をすぐ読み返せるので便利です。

### ポイント

- ・面白い場面
- ・楽しい場面
- ・悲しい場面
- ・腹が立った場面
- ・涙が出た(出そうになった)場面
- ・疑問に思った場面
- ・共感した場面
- ・自分と似た体験があった場面
- ・気に入った文章

### 【文の組み立て】

最初から本番で書くのではなく、必ず下書きをしましょう。下書きをする際、文章の組み立てを考えてみると良いでしょう。

1. はじめ  
これから書こうとする事を書く。

2. なか  
時間の流れや出来事の順序に従って、いくつかの文章を抜き書きする。
3. おわり  
自分の考えのまとめを書く。

※ここでは昨年末に公開された「永遠の0(ゼロ)」(百田尚樹著、講談社文庫)を例に取ってみます。

### 【一番書きたい事】

- ・戦争とは何か
- ・生きるという事について(時代による意味や考え方の違い)

### 【はじめ】(自分の体験から書き始める)

例1) 僕には90才になる祖父がいる。足腰が弱っているのですが、先日突然「墓参りに行く」と言い出したのです。祖父は自分では歩けず車イスの生活なのですが、どうしても行くと言ってきけません。理由を聞くと「もう先は長くない。向こうで会う前に墓参りしたい」と言うのです。それは戦争で失った大切な、とても大切な親友だったのです。

例2) 私は先日、原爆に関するドキュメンタリーを観ました。昔、日本は世界と戦争をして原爆を落とされて負けた、という事くらいしか知らなかったし、授業で習った事についてもあまり深くは考えませんでした。しかし、何気なく見ていたテレビを見続けるうちに、私の心の中には衝撃が走りまわりました。

### 【なか】(文の引用(印象に残った事)祖父や自分の事を振り返る)

※ここでは、特に文の引用部分を記載しておきます。

「愛してる、とは言いませんでした。我々の世代は愛などという言葉を使うことはありません。それは宮部も同様です。彼は、妻のために死にたくない、と言ったのです」(P120)

「世界的に見ても、組織だった自爆攻撃は非常に稀有なもので、かつてのカミカゼアタックと現在のイスラム原理主義による自爆テロの二つがその代表です。この両者に何らかの共通項があると考えるのは自然な考え方だと思います。現にアメリカの新聞では昨今の自爆テロのことをカミカゼアタックと呼んでいます」(P125)

「俺は絶対に特攻に志願しない。妻に生きて帰ると約束したからだ」(P352)

「特攻は十死零生の作戦です。アメリカのB17爆撃機搭乗員たちも多くの戦死者を出しましたが、彼らには生きて帰れる可能性があります。だからこそ勇敢に戦ったのです。必ず死ぬ作戦は作戦ではありません。これは戦後ある人に聞いた話ですが、五航艦の指令長官であり、全機特攻を唱えた宇垣纏長官が特攻出撃を前にした隊員たち一人一人手を取って涙を流しながら激励した後、『何か質問はないか』と聞いたそうです。その時、ミッドウェーから戦っていたベテラン搭乗員が『敵艦に爆弾を命中させたら、戻ってきてもいいでしょうか』と尋ねたそうです。すると宇垣長官は『ならん』と言い放ったそうです」(P414)

宮部はしかし生きるか死ぬかの戦いのただ中であって、家族のことを何より考える男だった。武士が戦場で斬り合っている時に、家族のことを考えるか。今まさに国家の一大事というときに

妻と子供が一番大切という男が許せなかった。(P466)

特攻隊には十七、八の少年兵もいた。きれいな目をした奴らばかりだった。「喜んで死にます」と勇ましいことを言っていたが、心の底で恐怖と懸命に戦っているのがわかった。朝にはたいていの奴が目を腫らしていた。本人も気がつかないうちに布団の中で泣いていたんだらうよ。しかしそんな弱さを誰にも見せなかった。くそっ。何て奴らだ！(P486)

「全然違います。たしかにこの状況下では援護機も大変です。しかしそれでも私たちは九死に一生ということがあります。たとえ絶望的であろうと、生き残るために戦うことが出来ます。しかし特攻隊員たちは、十死零生なのです」(P516)

### 【おわり】(自分が本を読んで考えた事(まとめ))

例1) 僕は十死零生という言葉にショックを受けました。今、憲法九条が議論されていますが、僕は二度と戦争を起こしてはならないと思いました。

例2) 私はこの衝撃を忘れる事ができません。絶対に原爆ドームを訪れてみたいし、被曝した方から直接話しを聞きたいです。私には何もできませんが、この事実を風化させないために語り継いでいければと思います。

例3) 俺は戦争のない、良い時代に生まれて良かったと思います。この本を読んで戦争なんてピンとこないし、正直実感がわかないけど、「生きる」とか「愛する」というこの素晴らしい「家族の大切さ」は、伝わってきました。

### 【まとめ】

- ・「主人公の行動を自分の体験と重ね、そこから学んだ事や感じた事をこれからの自分に生かそうとする気持ち」を書く。
- ・「おもしろかった」「すごかった」は書かない。
- ・気になった部分には付箋を貼り、具体的に、必ず下書きをし、文章の組み立てを考える。

## 8月の予定表

7月19日(土)～21日(月・祝)	休校日
7月22日(火)～9月7日(日)	IE夏期講習
8月3日(日)	休校日
8月13日(水)～8月15日(金)	お盆休み・休校日
8月16日(土)・17日(日)	夏期合宿
8月24日(日)	コンピュータテスト
	小学生：AM、中学生：PM
8月30日(土)・8月31日(日)	09:30～
	期末テスト大勉強会
9月2日(火)～9月10日(水)	
	市内各中学校で前期期末テスト
9月6日(土)	期末テスト大勉強会

## 夏期講習日程表をご確認下さい！

7月22日(火)より9月7日(日)までの間、通常授業も含め、お一人おひとり個別の日程で授業を行なわせていただきます。別途お届けする夏期講習日程表をご確認の上、ご来塾下さい。特に、夕刻の授業開始時刻は、1学期と異なっております。お気を付けてください。9月8日(月)から新時間割に変わります。